

各関係機関の長  
各病虫害防除員 殿

宮崎県病虫害防除所長

平成 1 6 年度病虫害発生予察注意報第 4 号について

平成 1 6 年度病虫害発生予察注意報第 4 号を発表したので送付します。

## 平成 1 6 年度病虫害発生予察注意報第 4 号

平成 1 6 年 8 月 2 4 日

宮 崎 県

病虫害名 斑点米カメムシ類  
作物名 普通期水稻

- 1 . 発生地域 : 県内全域
- 2 . 発生時期 : 出穂期 ~ 糊熟期
- 3 . 発生程度 : やや多
- 4 . 注意報の根拠
  - 1 ) 8 月中旬の巡回調査における本田での斑点米カメムシ類は、発生面積率 12.5% ( 平年値 10.7% )、20 回すくい取り 0.46 頭 ( 平年値 0.3 頭 ) で、平年よりやや多い発生であり、地域によっては特に密度の高い圃場もみられる。
  - 2 ) 斑点米産出能力の高いミナミアオカメムシ、クモヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、シラホシカメムシ等が確認されている。
  - 3 ) 本虫による被害は品質を著しく低下させ、等級格下げの重要な要因になるので、穂揃期以降の防除を徹底する必要がある。
  - 4 ) 今後の天候は、気温、降水量及び日照時間は平年並みと予想されている ( 鹿児島地方气象台 8 月 2 0 日発表 1 ヶ月予報 ) ことから、カメムシ類の活動に好適であり注意が必要である。
- 5 . 防除上の注意
  - 1 ) 防除適期は穂揃期とその 7 ~ 10 日後の 2 回であり、上位等級米生産のためには必ず 2 回防除が必要である。高密度の場合はさらに追加防除が必要となる。
  - 2 ) 本虫は移動性の強い害虫であり、広域の集団一斉防除に努め防除効率を高める。
  - 3 ) 地域内で出穂の早い水田には集中的に飛来する恐れがあるので注意する。
  - 4 ) 雨が多い時は雨間散布を行い、防除適期を失しないようにする。
  - 5 ) 防除薬剤等その他の詳細については、病虫害防除所、農業改良普及センター等関係機関に照会すること。

### 【連絡先】

病虫害防除所 担当 : 松井

TEL : 0985(73)6670

FAX : 0985(73)7499